



令和2年度 第22回教育研究発表会

**活動のプロセスに注目し、
成長を実感する生徒の育成を
目指すキャリア教育**


～「基礎的・汎用的能力」を指標として～



京都市総合教育センター
研究課 研究員 田中 淳一



本日の流れ






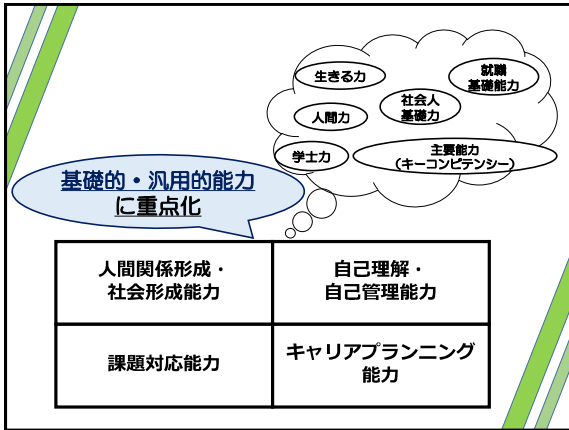
- 研究目的
- 研究の柱
- 実践例
- 成果と今後の展望

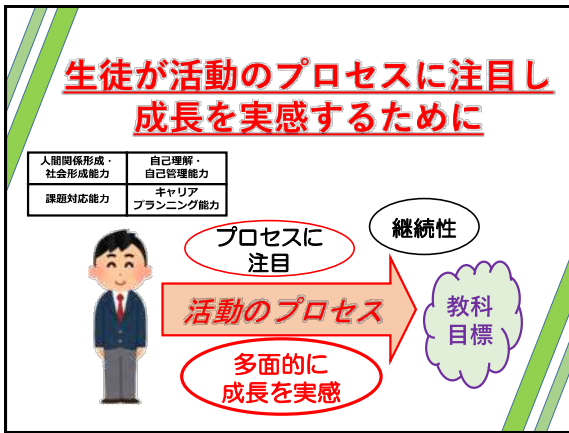
研究目的

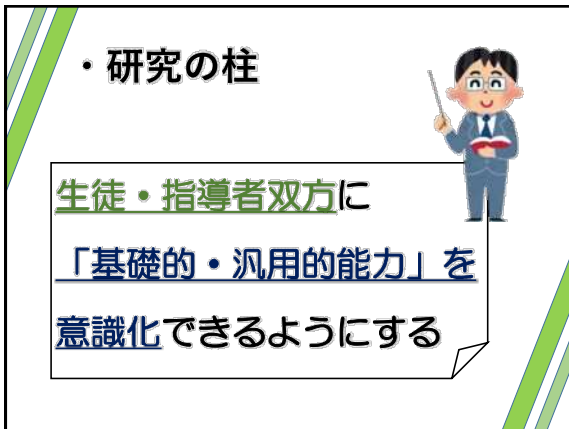
**生徒が活動のプロセスに注目し
成長を実感するために**

人間関係形成・ 社会形成能力	自己理解・ 自己管理能力
課題対応能力	キャリア プランニング能力








「基礎的・汎用的能力」の 指標（参考資料）

能力	実施市	番号	行動指標	行動指標につながる場面・考え方
人間関係形成能力 社会生活能力 社会参加能力	入道町 社会生活能力	A-1	意見の違いに注目して聞く	・お互いの意見を尊重し、他者の見解や価値を理解する ・話している人の方を向き、自分の意見と聞かしつつ聞く
		A-2	自分の考えを正確に伝える	・分かりやすい表現になるような距離を作る ・伝えたい相手に声を向け、目をみてはっきりと話す

共有 協議し、意見をまとめる


留意点

- ・指標に挙げられた内容だけが「基礎的・汎用的能力」ではない
- ・1つの教科の中で、12項目全てを満たすものとする必要はない



・実践例

(1) A校 第1学年社会科
(2) B校 第3学年数学科




内容

- ①指導者に意識化
- ②指標の導入
- ③指標を活用した振り返り

(1) A校 第1学年社会科

①指導者に意識化
→ 指標をそのまま活用



生徒だけでなく、
指導者も授業の見直し
をもつことにつながる

自分の得意なことを生かす
(指標B-2)

課題を計画的に処理・解決する
(指標C-2)

指標の項目を、指導者が事前に意識化
→授業における場面設定の意味を考える

②指標の導入

学校生活を通してどんな力が身に付く？

生徒に意識化

③指標を活用した振り返り

単元を振り返る

私たちが生きる世界は、どのような世界なのだろうか？～世界の歴史や文化を調べて～

各単元の学習で、どんなことを学習したのか。その中で、単元を振り返るに際して、
気づきや感じたこと、感じたこと、疑問に思ったことなどをまとめておきましょう。

1 単元目	9月 2日(水)	C-1	意見
今日は、それぞれの担当を決めて、他の人の意見を聞いて、自分たちで意見を出せることができました。			
2 単元目	9月 4日(金)	A-3	協力
今日は、皆でどんな活動をするかなどを協力して決めることができました。次は、夏休みを楽しく過ごしたい。どうすればいいかな？			
3 単元目	9月 9日(水)	A-2	意見
今日は、ポスターを作るために、自分の意見を伝えたいところから決めることに、みんな協力して、楽しかったです。			

③指標を活用した振り返り

指標の活用
自分の考えを正確に伝える

3時間目 9月 9日(水) **A-2** 意見
今日は、ポスターをまとめるために、どんな言葉を使ったら分かりやすいのか様々な意見聞き合いました。その中で、みんなの意見

価値付け

③指標を活用した振り返り

単元を費く問い
私たちが生きる世界は、どのような世界なのだろう

指導者が明示する

教科目標に対する振り返りが十分でない
単元を費く問いに対し、単元を費く問いなどをまとめておきましょう。

C-1 重要ワード
意見
今日は、それぞれの担当を決めて、他の人の意見を聞いたり、見たりして、新しい意見を出すことができました。

③指標を活用した振り返り
(アフリカ州)


1時間目 10月 12日(火) **C-1** 重要・マイワード
今日は、発展するためには、資源があるだけではなく、それを加工する技術がないと発展しないということが分かった。アフリカ州は、その技術がないから、発展にくいということに気が付いた。

経済発展
技術
資源

教科目標に対する振り返り


指標の活用
(課題解決に向けて情報を集める)

授業の様子



- ・他者と協働し、意見をまとめる (A-3)
- ・課題解決に向けて情報を集める(C-1)

指導者が生徒に意識化



振り返りで指標を活用
→活動のプロセスに注目して振り返る

生徒が挙げた指標項目 (社会科)

項目	回数 (回)	割合 (%、N=303)
A-1	50	16.5
A-2	38	10.9
A-3	42	13.9
B-1	12	
B-2	21	
B-3	22	
C-1	68	22.4
C-2	22	7.3
C-3	19	6.3
D-1	8	
D-2	4	
D-3	2	0.7

指導者が意識化した項目を多くの生徒が意識

人間関係形成・社会形成能力

全ての項目が挙がっていた

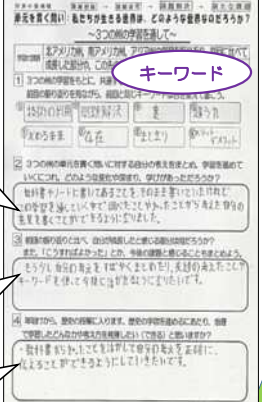
課題解決に向けて情報を集める

定期的な振り返り

①どのような学びがあったか
→調べたことや知ったことから考えた自分の意見を書くことができるようになります。(指標A-2)


②自分の成長、今後の課題
→友達に考えたことやキーワードを使って今後活かせるようになります。(指標A-1)

③今後、どんな力を発揮したいか
→自分の考えを正確に、伝えることができるようにしていきたい。(指標A-2)



(2) B校 第3学年数学科

①指導者に意識化
→ 指標から項目を絞って提示



生徒の実態，数学科の
特性を考え，付けたい
力を明確化したい

指標プリント (B校)

数字の授業(活動)を通して、どんな力がつづくのかな？
今日の授業を振り返ってみよう！

123+

「数字の授業(活動)を通して、いろいろな力(得意な力)がつけられると考えています。それぞれの力、おんなの授業を振り返って、大切なものを選びます。書かれた内容を、詳しくお読みください。今日の授業は、どの程度理解ができたかな？おんなの力は？おんなの力がつけられるかな？この授業を少しづつね、新しい学び、強かな力につなげていきましょう。

★A) 人と共に社会を生きる力	
①意見の違いに注目して聞く	話している人の方向を向き、自分の意見と合わせながら聞くことができる。
②自分の考えを正確に伝える	相手に分かりやすい説明をするを心がけ、自分の考えを発表することができる。
③他者と協議し、意見をまとめる	それぞれの意見を比較し、全員が納得できる意見にするため、自分の役割を果たすことができる。
★B) 自分を知る力	
④自分のよい点や強み、持ち味を知る	さまざまな活動を通して、自分にとって興味・関心があるものを見つけることができる。
⑤自分の得意な分野や方法を見つける	自分の好きなことや得意なことを生かし、授業や活動等で貢献できる。
★C) 課題を見つけて解決する力	
①問題に対し計画を立てて試練-解決する	他者のアイデアに助けられ、協力して問題を迅速-解決できる。
★D) 夢や希望をつかみあげる力	
①学校での学びと将来のつながりを認識する	日常生活において、現在夢んでいる内容が実現していることを確認することができる。

指標から
7つの項目に
絞って提示

指標プリント (B校)

A) 人間関係形成・社会形成能力

他者とともに協働して取り組むことの大切さを伝える
(指標 A-1~3)

B) 自己理解・自己管理能力

難しい問題でも、自分なりに取り組むことができた実感をもたせる
(指標 B-1, 2)

★A) 人と共に社会を生きる力	
①意見の違いに注目して聞く	話している人の方向を向き、自分の意見と合わせながら聞くことができる。
②自分の考えを正確に伝える	相手に分かりやすい説明をするを心がけ、自分の考えを発表することができる。
③他者と協議し、意見をまとめる	それぞれの意見を比較し、全員が納得できる意見にするため、自分の役割を果たすことができる。
★B) 自分を知る力	
④自分のよい点や強み、持ち味を知る	さまざまな活動を通して、自分にとって興味・関心があるものを見つけることができる。
⑤自分の得意な分野や方法を見つける	自分の好きなことや得意なことを生かし、授業や活動等で貢献できる。

指標プリント (B校)

C) 課題対応能力
第3学年ということもあり、計画的に課題解決するという視点に焦点化
(指標 C-2)

D) キャリアプランニング能力
学校での学びと将来とのつながりを実感させるという視点に焦点化
(指標 D-1)

★C) 課題を見つけて解決する力	
①課題に対し計画を立てて処理・解決する	②他のアイデアに触れ、協力して課題を処理・解決できる。
★D) 夢や希望をつくりあげる力	
①学校での学びと将来のつながりを認識する	②日常生活において、現在学んでいる内容が生かされていることを知るることができる。


②指標の導入

指標項目 A (人間関係形成・社会形成能力) の意識化

単元「図形と相似」


目標 友だちと意見を出し合い、
今までに学習した比を組み合わせ
問題を解決できる

既習内容



➔


本時




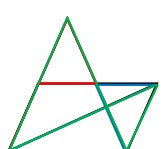
どの図形 (部分) に注目したか

自分でどこまで考えられたか

意見を出し合う
ポイントを明示







③指標を活用した振り返り（生徒A）

**指標A-1
意見の違いに注目して聴く**

学びの要因

**友だちの発言から
（注目して聴く）**

③指標を活用した振り返り（生徒B）

活動のプロセスに注目し、成長を実感

自分の考えを正確に伝える

今後の課題

生徒が挙げた指標項目（数学科）

項目	人数 (人)	割合 (% , N=44)	
A-1	10	22.7	人間関係形成・社会形成能力
A-2	7	15.9	
A-3	11	25.0	
B-1	5	11.4	指導者が意識化した項目を多くの生徒が意識
自分のよい点や強み、持ち味を知る		11.4	
C-2	10	22.7	解決できた達成感
課題に対し計画を立てて処理・解決する		22.7	解決方法の習得
未記入	1	2.3	

・ 研究の成果 (アンケート①)

①授業(学習)を通して、
どのような点で成長できたと思いますか？

- ・ 自分の考えを表せるようになった。
- ・ 教科書の課題に関わる資料で
知ったことを活用する力。
- ・ 考える力を、少し、できたと思う。
まとめる力は、あまりできなかった。
もっと成長する。

・ 研究の成果 (アンケート②)

②学んだ内容の中で、どのようなことを他の
場面で生かすことができると思いますか？

- ・ つながりを考えたり、
資料を見て探したりすることができる
- ・ 相手に自分の意見を伝える
- ・ 他の教科や自分の考えをまとめる力
にも生かしていけると思う！

・ 研究の成果 (アンケート③)

③これから授業(学習)に取り組む上で、
どんな力が大切だと感じましたか？

- ・ 短時間で多くの情報を見つける。
- ・ 自分の考えをわかりやすく文章にする
力。わかりやすく人に伝える力。
- ・ 自分の考えも一緒にまとめる力。

・ **研究の成果** (生徒の記述内容)

生き方探究パスポート「あゆみ」

忘れられない！嬉しかった！【出会った人・もの・できごと・事】

あこがれの人ができた。
本当の親友を見つけた。
授業での宿題を見つけた。

友達(N,K,R,S,N)

**学習面に注目し、
振り返る材料に**

教科での
振り返り

色々なしてんから課題を考えられた。
もつたてあそびまわでかかりかたにする。
あんなことしりあはるようには説明する。

・ **研究の成果** (まとめ)

付けたい力を共有

↓

(生徒)

- 活動の成果だけでなく**プロセス**にも注目する
→ **自分なりの基準で成長を実感**
- 次の活動に対する意欲の高まり

(指導者)

- 授業中に生徒が何を頑張ろうとしていたか、成長を見取ったり、価値付けたりする視点に

・ **今後の展望**

○他教科での授業実践

○振り返りのさらなる充実
→教科目標に対する振り返りの記述に、
指標に関わる内容が自然と出るように

○校種間連携を意識した実践

**活動のプロセスに注目し、
成長を実感する生徒の育成を
目指すキャリア教育**

～「基礎的・汎用的能力」を指標として～



京都市総合教育センター
研究課 研究員 田中 淳一



上記QRコードより、アンケートにご協力下さい。

「基礎的・汎用的能力」 ……将来に向けて大切な力。ですが、「今」この時にも大切！学校での色々な場面で発揮しよう

各能力	京都市	番号	行動指標	行動指標につながる場面・考え方
人間関係形成 社会形成能力	人とともに 社会を生きる力	A-1	意見の違いに注目して聴く	<ul style="list-style-type: none"> ・お互いの意見を尊重し、他者の長所や感情を理解する ・話している人の方を向き、自分の意見と照らしつつ聴く
		A-2	自分の考えを正確に伝える	<ul style="list-style-type: none"> ・分かりやすい発表になるような原稿を作る ・伝えたい相手の方に体を向け、目を見てはっきりと話す
		A-3	他者と協働し、意見をまとめる	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの意見を比較し、全員が納得できる意見にする ・司会、記録など、話し合いが円滑に進むよう役割を果たす
自己理解 自己管理能力	自分を知り 律する力	B-1	自分のよい点や強み、持ち味を知る	<ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな活動を通して、自分にとって興味・関心があるものを見つける ・他者からのコメントにより、自分の一面に気づいたり、再認識したりする
		B-2	自分の得意な分野や方法を見つける	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の好きなことや得意なことを生かし、授業や取組等で貢献する ・得意なことや成功体験を拠り所として自分の可能性を信じ、挑戦する
		B-3	達成感を次へのステップとして行動する	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えを絶対視せず、感情をコントロールする ・現状に満足せず、達成感を原動力として次の（より高い）目標を設定する
課題対応能力	課題を見つけ 解決する力	C-1	課題解決に向けて情報を集める	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書やICT等から、課題に関わる資料を集める ・集めた資料の中から、課題解決に向けて使用する情報を選択する
		C-2	課題に対し計画を立てて処理・解決する	<ul style="list-style-type: none"> ・課題に対し、まず自分でよく考え、計画を立てる ・他者のアイデアに触れ、協力して課題を処理・解決する
		C-3	自分の計画を振り返り、次の課題に生かす	<ul style="list-style-type: none"> ・取組の結果だけでなく、過程がどうであったかに注目して振り返る ・うまくいかなかった部分も振り返り、今後の活動で改善して取り組む
キャリア プランニング能力	夢や希望を つくりあげる力	D-1	学校での学びと将来のつながりを認識する	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活において、現在学んでいる内容が生かされていることを知る ・将来のためにも、今を大切にして学校での学びを進める
		D-2	働くことの意義を見出す	<ul style="list-style-type: none"> ・仕事をしている人の考えや価値観に触れ、働くことに対する自分の考えをもつ ・責任をもって自分に与えられた役割を果たす経験を積む
		D-3	自分の進路や将来の生活について考える	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の住む地域社会や、今後の社会全体の変化について知る ・自分の目指すべき進路あるいは将来を暫定的に計画し、行動する